

ゆめづくり委員会基本資料

	担当副理事長	清野 太基
	委員長	神保 光一
	副委員長	枝松 悠
	幹事	大沼 織江
	委員	遠藤 寛明
	委員	曳地 彩華
	委員	山口 真美

委員会基本方針

◆地域間交流・連携の強化

青年会議所運動の更なる発展のために、4つのLOMの地域間交流を深め連携を強化し、より良いまちづくりへの方法を模索します。

◆かみのやまの未来を考える

青少年たちの郷土愛を育み、自発的な成長を促し、自身並びにかみのやまの未来を考えるきっかけを作ります。また、メンバーも青少年たちと向き合い、共にかみのやまの未来を考え成長します。

年間事業計画並びに予算額

事業名	広域まちづくり協議会4LOM合同例会
-----	--------------------

事業計画趣旨(内容)

我々青年会議所は、明るい豊かな社会を実現するために日々運動を行っています。地域に必要とされる団体として現在抱える問題と向き合い、それぞれの地域のために同じ志を持つもの同士でより関係性を強固にする必要があります。

1 まずは、同じ志を持ち共に運動を行っている近隣LOMとのより良い関係性を築くために、LOM間の垣根を越えて様々な問題について情報の交換を行い、各地域の更なる発展へとつなげます。さらに、各LOMの運動や活動で得られる情報を共有するために、親睦を深める機会を提供し、各LOMメンバーのまちづくりへの意識向上を図ります。

各LOMとの関係性を強め情報の交換や共有と親睦を深めることが新たな手法の発想や変化を作り出す力につながり、メンバーのまちづくりへの意識が向上した結果、かみのやまの明るい豊かな社会を実現します。

実施予定日	2023年3月7日(火)	予算額	0円
-------	--------------	-----	----

事業名	かみのやま湯るとウォーキング
-----	----------------

事業計画趣旨(内容)

現在の上市市は人口減少の影響と近年はコロナ禍の影響で、人との関わりが減り、地縁的なつながりが弱まり、特に子どもたちの地域の魅力を知り成長する機会が減少しております。地域全体で成長できる機会を与え明るい未来へ導いていかなければなりません。子どもたちがかみのやまの魅力を知り人と人のつながりを大切にできる自発性や協調性を持った郷土愛溢れる人材へと育成していくことが必要です。

2 まず、子どもたちの郷土愛を育むために、自らが住み暮らすかみのやまを魅力の一つである温泉をキーワードに歩いて探検し、地域の魅力や素晴らしさを直接肌で感じてもらいます。そして、子どもたちが地域の次世代を担っていくために、チームワークを使う遊びを通じて自らが住み暮らすかみのやまを知り未来を考えるきっかけを作り、自発的な成長を促します。

子どもたちが自分の生まれ育った故郷に誇りを持ち、未来を考え夢を語り希望を抱くことで、10年後、20年後にかみのやまを守っていくことのできる人材へと成長してもらおうとともに、私たちメンバーも事業を通して子どもたちと向き合い成長していきます。

実施予定日	2023年10月15日(日)	予算額	150,000円
-------	----------------	-----	----------